

「サイエンスカフェ in 静岡」第 160 話（2022 年 12 月 22 日）
テーマ：「細胞が増えるということ～染色体（ゲノム）を複数持つ
バクテリアからその普遍性を考える～」
講 師： 大林 龍胆 （静岡大学理学部生物科学科・助教）

会場・オンライン講演

- **参加人数** 34 名 （会場：13 名 オンライン：21 名）

- **アンケート回答人数** 17 名 （会場：6 名 オンライン：11 名）

- **ご職業**
会社員：2 公務員：1 教 員：1 自営業：0
主婦・主夫：5 小学生：0 中学生：0 高校生・高専生：0
大学生・大学院生：1 その他：7 不 明：0

- **年齢**
19 歳以下：0 20 歳代：1 30 歳代：0 40 歳代：3
50 歳代：2 60 歳代：7 70 歳代以上：4

- **ご住所**
葵 区：1 駿河区：4 清水区：5 富士市：0
焼津市：1 掛川市：0 富士宮市：0 藤枝市：0
浜松市：3 静岡県内その他：2 静岡県外：1

- **この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）**
継続参加による周知：11 静大のサイエンスカフェホームページ：3
サイエンスカフェのポスター（学校やバスで掲示されているもの）：3
SNS を通じて（サイエンスカフェの Twitter を含む）：1
職場などの情報回覧：1 知人の紹介：0 その他：0

- **講演内容についてのご意見やご感想・質問などをご自由にお書きください。**
（ 20 歳代 ）
- 大林先生が何を研究しているかだけでなく、これまでのバクテリア増殖研究の

変遷も知ることができてよかったです。そしてスライドの作り方がすごく参考になりました。

（ 40歳代 ）

- とても面白かった。図の中に英単語が多かったので、専門用語を知らない中高生や高齢者には少し難解だったかもしれない。

（ 50歳代 ）

- 音声がかもっていて、全般的に聞き取りづらかったです。
- 前半に教科書のような内容、後半が発展させた研究、という構成はわかりやすく良かったです。細胞が均一に増殖することのスタートや仕組みを学びました。

（ 60歳代 ）

- 普通の主婦ですが毎回わくわくしてお聞きしています。
- 大変良かったです。
- 最近のDNA複製、細胞増殖研究について知ることができました。また、質問にも答えていただきました。ありがとうございます。これからも、生物や化学の分野での講演を聴かせていただければ幸いです。
- 専門すぎて、難しい。
- DNAの複製について当たり前に、PCRで使っていたのが面白かった。

（ 70歳代 ）

- ゲノムも意思があるような感じですね。
- 細胞の増殖に規則性があるとは初耳でした。毎回新しい知識を得られるので楽しみにしております。

- サイエンスカフェ in 静岡の運営方法などについてのご意見・ご提案などございましたら、ご自由にお書きください。

（ 50歳代 ）

- 今後も講演会の継続や、時には研究室訪問などのイベントもご検討ください。

（ 60歳代 ）

- 質問で音声がかぶり聞きずらかった。

(70歳代)

- 会場の参加者ですが、講演途中で質問をしていましたが、気が散るので途中での質問は辞めてもらいたいですね。質問は後でまとめてやってもらいたいです。「る・く・る」の講演会じゃあるまいし（笑）普通は途中での質問はないですね、後の講演で回答がでてくる場合があるのでー。